※令和４年度以降入学生用

学校番号	３００４

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	基礎からの数学Ⅰ+A Express ，　基礎からの数学Ⅱ+B+C Express（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

数学は難しいものであると思われていますが、しっかりと勉強を積み重ねていけば理解できるものです。まずは授業をよく聞いて内容の理解に努めましょう。内容が理解できたと思ったら、問題を解いてみましょう。問題を解くために頭を働かせることで数学の理解が深まります。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書き残しておきましょう。また、各自で答え合わせをしましょう。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知る大切なものです。しっかりとした心構えで学習を続けてください。

2　学習の到達目標

１，２年時に学習した範囲の応用問題や入試問題などを解くことができるようになる。
具体的には、三角関数、指数関数、対数関数、微分法と積分法などに対して、基礎的な知識の習得と技能のさらなる習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力をさらに培い、主体的に学習に取り組む態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	いろいろな関数についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	数と式	式の展開 因数分解 二重根号 絶対値	a:公式を用いた数式の処理ができる。 b:式の性質について理解し複合的な問題が解ける。 c:いろいろな式の処理方法があることを理解し、それを活用しようとする。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出物	提出物 振り返りシート
	2次関数	2次関数とそのグラフ 2次不等式	a:2 次関数のグラフの特徴を理解している。2 次関数の式から，そのグラフをかくことができる。2 次式の平方完成について理解している。 b: 2 次関数について，表や式，グラフなどを用いて多面的に捉え，考察することができる。 c: 身の回りの現象で，関数の関係になっているものに関心をもち，調べようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出物	提出物 振り返りシート
2	場合の数と確率	順列と組合せ 重複順列 余事象の確率 反復試行の確率	a: 確率の基本的な概念，定理，用語・記号などを理解し，基本的な知識が身に付いている。 b:順列，組合せおよび集合の考えを利用して，いろいろな事象の確率を調べることができる。独立な試行の確率，反復試行の確率，条件つき確率を適切に処理することができる。 c: 確率の考えのよさを認識して，それらをいろいろな事象の考えに活用しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出物	提出物 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	複素数と方程式	複素数の計算 2次方程式と判別式 因数定理と高次方程式	a: 実数から複素数へ数の拡張をする意義を理解している。 b:複素数の範囲へ拡張されたときの２次方程式の解について、判別式や解と係数の関係を理解している。因数分解の公式や因数定理を用いた高次方程式の解法を理解している。 c:複素数を用いて、いろいろな数学的な問題を複合的に見ることができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出物	提出物 振り返りシート
3	微分・積分	導関数の計算 3次関数のグラフ 不定積分と定積分	a: 導関数を用いて、関数の値の増減や極大・極小を調べることができる。 b: 微分の逆演算としての積分の考え方を理解し、条件を満たす関数を求める問題を解くことができる。 c: 微分と積分の関係に着目し、その関係に関心をもっている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出物	提出物 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度